



た ぐち あきら

田回章が考える 「明日の浜松」

私たちの愛する浜松を、より良い街にしたい……。オリジナリティあふれる「元気な浜松」を創っていくには、中長期的なデザインが必要です。私はこのように描いてみました。みなさんの描く浜松は、どんな街でしょうか？みなさんの声をお聞かせください。



日本の財政は国も地方も破綻寸前です。一方、超少子高齢社会は目の前に迫っています。将来にわたり安心して暮らせる社会を創るためには、これまで「あたりまえ」とされてきた、右肩上がり時代の政策や生活を変えていかなければなりません。

そのため、幅広く中長期的な視点で、税金の使われ方を厳しくチェックし、ムダ遣いを徹底的に見直し、必要な施策を厳選する必要があります。

2007年4月、浜松市は政令指定都市になる予定です。政令市誕生を機に、新たな一步を踏み出し、みなさんと一緒に「元気な浜松」を創っていきましょう。

● 行財政改革

**徹底した行財政改革をおこない、
筋肉質で強い自治体づくりを進めます**

【チェック機能の充実】

「市の事業を見直し、民でできることは民間委託、行政でやらなければならないものは効率化する。」を基本に行政運営をチェックし、ムダ遣いを無くします。

【情報公開の推進】

行政課題や情報を共有化できるよう、情報公開を進めます。

【政策立案能力の向上】

みなさんの声を行政施策に活かすため、議会の政策立案能力を高める仕組みづくりを進めます。

● 地域社会の活性化

**市民協働を進め、
地域コミュニティを活性化します**

【子育て支援の充実】

子どもは社会の宝物。保育施設や放課後児童会の拡充など、地域全体で子どもたちを育てていける環境をつくります。

【安心できる老後の応援】

超高齢社会を見据え、こころ豊かに老後を暮らせるよう、地域に密着した老人福祉施設や介護施設の整備を進めます。

【市民協働参画の推進】

豊富な知識や経験をもつ市民やNPOとの連携を深めます。また、ワークライフバランス（仕事と家庭生活の両立）を進め、老若男女、みんなが参加しやすい地域づくりを進めます。

● 浜松らしい街づくり

**浜松の特徴を活かした、
キラリと光る街をめざします**

【将来性あふれる街づくり】

「モノづくり」を基盤に音楽文化や観光資源を活かした、将来性あふれる街づくりを進めます。

【教育環境の整備】

明日の浜松を支える子どもたちの教育環境整備を進めます。家庭教育、地域教育の啓発を進めるとともに、学校教育では、社会人や地域のみなさんの参画を進めます。

【外国人との共生】

外国人集住都市として、まじめに働く多くの外国人との共生に必要な、学校教育や諸制度に取り組みます。